競技注意事

競技規則について

本大会は、2012年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会申し合わせ事項によって行う。

- TIC (競技者案内所 テクニカル インフォメーション センター)について
- (1)正面玄関横に設置します。各都県選手団(監督、選手)と競技役員との間に立って、必要な情報を提供 します。
- (2)情報提供

総務がらの緊急連絡事項、練習場案内などの掲示。プログラム正誤表の受理、配布(都県監督)。 リレーオーダー用紙の配布、受理。棄権届、上訴申立書等諸用紙の配布、受理。

(3)競技中

競技に関する質問、抗議・上訴の対応、文書抗議の裁定結果の発表、ナンバーカード紛失の際の再発行、 競技場に持ち込めないものの保管・返却、記録集の受付、拾得物管理、ポール輸送の手配などを行なう。

- 競技場の使用について
- (1)競技場内による貴重品の管理は各自の責任において行うこと。
- (2)競技場及び補助競技場、サッカーラグビー場の練習については、以下の通りとする。

(8月 8日)

10:00~17:00 補助競技場 10:00~17:00 10:00~17:00 (ジョッグ、体操、ストレッチ等に限る) 本競技場

サッカーラク・ビ・-場 大会1日目(8月

9日)

へ 本競技場 サッカーラク`ビー場 7:30~10:30 補助競技場 7:30~17 7:30~17:30(ジョッグ、体操、ストレッチ等に限る) 7:30~17:30

大会2日目(8月10日)

本競技場 7:30~8:30 補助競技場 7:00~15:00

サッカーラグピー場 7:00~15:00(ジョッグ、体操、ストレッチ等に限る) 上記の時間帯で、すべて係員の指示に従い、細部については、「本競技場・補助競技場、サッカー ラグビー場の使用について」 を参照のこと。 (3)競技時の服装、競技用靴、ナンバーカード(ビブス)については、競技規則第143条による。 (4)医務室はスタンド下に置く。 (5)2日目の本競技場での投てき練習は、グライド練習のみ認める。(投てき練習は不可)

- 4 招集について
- 1)招集所は、補助競技場入り口左側のテントに設置する。
- 2)招集に遅れた者は棄権と見なし、出場を認めない。
- (3)招集時刻は競技時間を基準として下記の通りとする。

種目	項目	招集時刻
トラック種目	全トラック競技	競技開始 20分前
フィールド種目	走高跳・走幅跳・砲丸投	競技開始 40分前
ノ1ールド性日	棒高跳	競技開始 100分前

- (4)招集時刻完了5分前までに競技者本人(代理人は認めない)が招集所に行き、競技者係から点呼、 ナンバーカード(ビブス)の確認を受ける。その後はその場を離れず係員の指示に従う。(5)招集場から本競技場への入場及び退場は全て係員の指示に従う。

- 5 ナンバーカード(ビブス)ついて
 (1)ナンバーカード(ビブス)及び腰ナンバーは、主催者で用意した物を使用する。
 (2)ナンバーカード(ビブス)は胸と背に確実に留める。ただし、走高跳、棒高跳の競技者は胸または背のどちらか一方をはずして競技してもよい。
- (3)トラック種目に出場する競技者(リレーは第4走者のみ)は、腰ナンバーをランニングパンツの両側横 やや後方に留める。
- 競技方法について
- (1
- 1) スターターの合図はイングリッシュ コマンドで行う。 2) 予選のあるトラック種目(1500mは除く)は、8名で決勝を行う。ただし、同記録で着差のつかない場合には9名で決勝を行う。9名を超えた場合は、同記録者の写真を拡大して決勝進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。 3) 3 0 0 0 mは安全確保のため、グループスタートを採用する。また、給水所をバックストレートに設ける。

予選	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子棒高跳	2 m 7 0 · 3 m 0 0 3 m 5 0 · 3 m 8 0	2 m 8 0	予選通過記録 3 m 9 0 3 m 6 0までは2 0 c m、以降1 0 c m

決勝	練習時	最初の高さ	バーの上げ方
男子走高跳	1 m 6 0 · 1 m 8 0	1 m 6 5	1 m 7 0 - 7 5 - 8 0 - 8 5 以降 3 c m
女子走高跳	1 m 3 5 · 1 m 5 0	1 m 4 0	1 m 4 5 - 5 0 - 5 5 - 6 0 以降 3 c m
男子棒高跳	3 m 5 0 · 4 m 0 0	3 m 6 0	3 m 6 0 - 3 m 8 0 - 4 m 0 0 以降 1 0 c m

用器具について

- (1)棒高跳用のポール以外の器具は、競技場備え付けのものを使用する。
- (2)棒高跳用ポールの検査は、招集終了後に競技ピットで跳躍審判が行う。

商標について

商標等の規定については、「競技会における広告および展示物に関する規定」に違反したものについて主 催者で処理する。

- (1)上半身の衣類(トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット) 〔製造会社名/ロゴ:1ヶ所:文字高さは4cm以内:トータルロゴの高さ5cm以内:面積40cm以内] (2)上半身の衣類(ランニング・ベスト・レオタード等) 〔製造会社名/ロゴ:1ヶ所:文字高さは4cm以内:トータルロゴの高さ5cm以内:面積30cm以内] (3)下半身の衣類(ショーツ・タイツ等[レオタードを除く]) 〔製造会社名/ロゴ:1ヶ所:文字高さは4cm以内:トータルロゴの高さ4cm以内:面積20cm以内]

- (4)競技中に競技者によって使用されるその他の衣類(ヘッドギア・帽子・ヘッドバンド・手袋・メガネ・ サングラス・リストバンド等) 〔製造会社名 / ロゴ:1つにつき1ヶ所:面積6 cm以内〕
- (5)バッグ (6)ソックス 〔製造会社名/ロゴ:2ヶ所:面積25cm以内〕
- 「製造会社名 / ロゴ:1ヶ所:高さ2.5 cm以内:面積5 cm以内:シューズまたは衣類製造会社名〕 (7)競技者が競技中に衣類を2枚重ねて着用する(例えばベストの下にTシャツを着用する/ショーツの下にタイツを着用する)場合は、下に着用している衣類が露出していれば、広告その他の表示があってはなら
- (8)競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

表彰について

- (1)各種目の入賞者は8位までとする。1位~3位までに賞状及びメダルを、4位~8位までに賞状を授与する。表彰は競技終了後準備ができ次第すぐに行うので、入賞者は競技終了後、場内司令の係員の指示に従い、表彰席に移動し待機する。表彰席はメインスタンド下、玄関ホールに設ける。 (2)都県対抗は、各種目1位8点、2位7点、以下6・5・4・3・2・1点とし、その合計得点で順位をつける。合計得点が同点の場合は、上位入賞者が多い都県を上位とする。 (3)男子優勝、女子優勝都県に河野謙三木、男女総合優勝都県には臼木信雄杯を授与し、男女各3位、男女
- 総合3位までの都県には賞状を授与する。 (4)男女各リレー優勝チームに優勝杯を授与する。
- (5)全競技者の中より、男女各1名に優秀選手を授与する。

抗議について

抗議は競技規則第146条に従って、TIC(競技者案内所)に申し出ること。ただし、抗議は各都県 総監督・男女監督のみが行えるものとする。

その他

- (1)大会運営の必要に応じて、競技役員から指示が出たときは、その指示に従うこと。 (2)競技中に発生した事故については、応急処置を主催者側で行うが、以降の責任は負わない。 (3)競技はすべて都県対抗であるため、競技用ユニフォームは、各都県ごとに統一されたものを使用すること。なお、競技者の服装は、中学生らしく節度ある服装とすること。 (4)本競技場内のテントの設営、のぼり旗及び横断幕の設置については、すべての係員の指示に従い、細部に
- ついては「会場関係注意事項」を参照のこと。
- (5)物品の管理については各自の責任において行い、 紛失、盗難、事故などが起こらないように注意すること。
- (6)ゴミの処理については、各都県で持ち帰り、競技場内に捨てないこと。 (7)本部、医務室等への出入りは、役員、監督、選手のみに限定する。
- (8)本大会は1都7県対抗であるため、大会期間中とは開会式から閉会式までとし、必ず選手全員が参加する
- (9)招集所、 競技場内への通信・映像・音楽機器等の持ち込みは禁止する。(競技規則第 144 条)
- (10)応援は競技に妨げにならないよう注意し、競技に支障のでる集団応援は慎むこと。【メインスタンド集団 応援禁止】